

随想

旧職員 増田 潔

これまでの人生の中で四十五年間かわってきた教育の仕事。そのほぼ四分の一にあたる十一年間を過ごした山城高校。どこかで自分の第二の母校のような気がしている。

その山城高校に赴任したのは昭和四十一年。当時ふと道でお会いした同じ町内に住む長谷川敬三氏（京三中、早大卒。日本が講和条約未締結のため不参加だったロンドンオリンピックの直後、三段跳で戦後世界最高記録をマーク、「幻の金メダリスト」と騒がれた）から、「陸上部の山城の後輩、よろしく頼むよ」と声をかけられたことを想い出す。

バスケットボール、サッカーの全国制覇、甲子園出場の硬式野球と、さすがにスポーツ伝統校らしく、グラウンドや体育館にはクラブ活動の熱気が漲っていることに感心した。私自身は旧制の一中出身だが、昔から一中の「文」に二中の「武」、それに比べて三中は「文武両道」だと自負してきたその気風は山城



高校にも連綿と受け継がれている思いがしたものである。

陸上部も集中力の高いアスリートが多く、限られたグラウンドを、サッカー、ラグビー、野球と器用に使い分けての熱心な練習で、公立高校の大会では優勝を重ね、近畿大会、全国大会で活躍する選手を輩出した。先人を追い越す励みにと歴代記録をメモリーした「雄飛録」は現在も続いていると聞く。

授業のほうは社会科の「政経」。世の中、無気力、無関心、無感動の三無主義といわれながら、なかなかどうして社会的関心が強く、知的関心が強く、知的好奇心に溢れそれを探求心の高めようとする生徒も多く、相当の手応えを感じたものである。冷静な判断力と積極的な参加姿勢を合わせ持ち、放課後遅くまでくらくたかれ厳しく議論した風景も印象深い。

クラスは、昭和四十四年三月卒の三年間、昭和四十八年三月卒の一年間を担任した。そのそれぞれの学年ごと、一年間を振り返ってクラスの思い出をきめ細かく編集した文集が、今も私の手許に残っている。久し振りに取り出してみるとそこには、人なつこくて親しみがあがり、しかしどこかおませで大人びた当時の顔ぶれが浮かび上がってきて懐旧の念が湧く。また、そこに記録されたクラスの年間行事などからは、ホームルームをすべて自分たちの手で企画、立案、運営、総括したかれらの自治能力の高さが想起される。



图 10-1-1 家庭阅读

一、家庭阅读

家庭阅读是指家庭成员在家庭环境中进行的阅读活动。家庭阅读是儿童阅读的重要组成部分，也是儿童阅读习惯养成的重要途径。家庭阅读不仅可以帮助儿童提高阅读能力，还可以培养儿童的阅读兴趣和阅读习惯。家庭阅读还可以帮助家长了解孩子的阅读情况，从而更好地引导孩子阅读。

（一）家庭阅读的重要性

家庭阅读对于儿童的成长和发展具有重要意义。首先，家庭阅读可以帮助儿童提高阅读能力。通过阅读，儿童可以学习新的词汇、句式和语法知识，从而提高他们的阅读理解能力。其次，家庭阅读可以培养儿童的阅读兴趣和阅读习惯。当儿童在家庭环境中经常接触到书籍时，他们会对阅读产生浓厚的兴趣，并逐渐养成阅读的习惯。最后，家庭阅读可以帮助家长了解孩子的阅读情况，从而更好地引导孩子阅读。家长可以通过与孩子一起阅读、讨论书籍内容等方式，了解孩子的阅读进展，并及时给予指导和鼓励。